

(臨床研究に関する公開情報)

大阪南医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] トレーシングレポートを用いた外来がん化学療法の診療支援への効果

[研究責任者] 薬剤部 小玉美希子

[研究の背景] 令和2年4月1日に外来がん化学療法の質向上を目的とし、医療機関と院外薬局との連携強化を評価する「連携充実加算」が新設されました。これに関する研修会を実施して院外薬局薬剤師のがん化学療法への関与を支援することを目的とし、当院のレジメンを院外薬局に情報公開しました。さらに、新たにトレーシングレポートを運用することで、これまで把握できなかった外来がん治療患者様の抗がん剤投与後から次回来院日までの情報を院外薬局と共有し、より速やかな診療への支援が可能となりました。

[研究の目的] トレーシングレポートの運用開始による診療支援への効果を検証します。

[研究の方法]

●対象となる患者様

令和2年4月1日-令和3年3月31日までの期間中にトレーシングレポートを用い、連携充実加算を算定した全ての患者様について、電子カルテにより後方視的に症例調査を行います。

●研究期間：令和3年6月から同年12月

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、身体所見、熱計表、血液検査、診療録、文書管理

●検体や情報の管理

この研究で利用される個人情報は、行政機関個人情報保護法に基づき適正に管理し、研究に利用させて頂くあなたの個人情報も厳重に管理致します。この研究結果の保存期間は令和8年12月までと致します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、本研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者である小玉美希子が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構大阪南医療センター 薬剤部 小玉美希子

電話 0721-53-5761 FAX 0721-53-8904